

花粉発生源スギ人工林減少推進計画 (略称:スギ伐採加速化計画)

「発生源対策」に関する各種指標

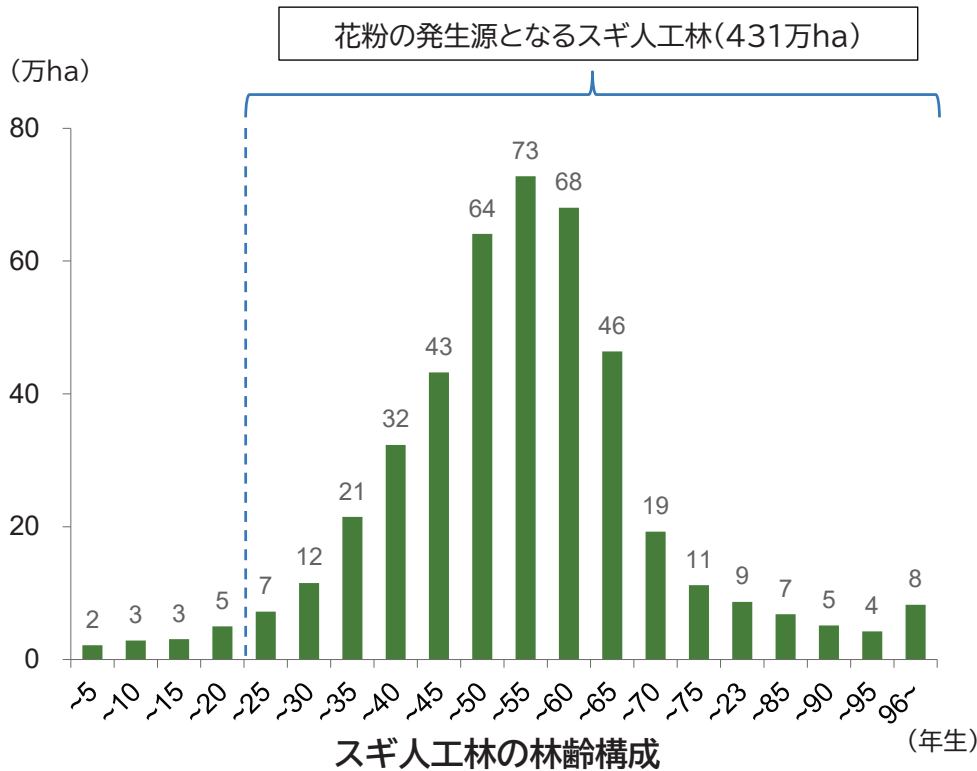


表 1 花粉発生量の見込み

10年後 (令和15年度)	20年後 (令和25年度)	30年後 (令和35年度)
約2割減少	約3割減少	約5割減少

表 2 スギ人工林の伐採面積

令和2年度	期間平均	令和15年度
約5.1万ha/年	約6.1万ha/年	約7.1万ha/年

表 3 花粉の発生源となるスギ人工林の減少ペース

令和2年度	令和15年度
約3.2万ha/年	約6.2万ha/年

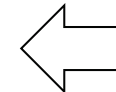
「発生源対策」に関する具体的な取組

スギ人工林の伐採・植替えの加速化

スギ材需要の拡大

花粉の少ない苗木の
生産拡大

林業の生産性向上及び
労働力の確保



林業活性化・木材利用推進
パッケージ(仮称)の策定